

# 重要施策に係る町民説明会の開催状況と 事業実施に関する町の考え方

- ◆道の駅・鉄道資料館の建設計画について（回遊・交流ステーション形成事業）◆
- ◆追分地区児童福祉複合施設整備プランについて（役場庁舎を含む公共施設集約と再配置）◆
- ◆地域情報コミュニティ放送「あびらチャンネル」の整備について◆

5月開催 町民説明会		
	月日・時間	場 所
①	5月10日(日) 13時30分～	追分公民館
②	5月13日(水) 13時30分～	
③	5月13日(水) 18時30分～	
④	5月14日(木) 13時30分～	町民センター
⑤	5月14日(木) 18時30分～	
⑥	5月16日(土) 13時30分～	
⑦	5月18日(月) 13時30分～	安平公民館
⑧	5月18日(月) 18時30分～	
⑨	5月20日(水) 13時30分～	遠浅公民館
⑩	5月20日(水) 18時30分～	
計 10回開催		208名

6月開催 町民説明会		
	月日・時間	場 所
①	6月12日(金) 18時30分～	町民センター
②	6月15日(月) 18時30分～	追分公民館
計 2回開催		75名

町が進める3つの重要施策関連経費を盛り込んだ平成27年度当初予算については、3月議会で承認をいただいておりますが、町ではこれから3つの事業の予算執行を保留し、まちづくり基本条例の理念にのっとり、広報紙の特集などで事業内容の紹介を行うとともに、町民の皆さんに直接説明する機会を自治会・町内会などや各種団体のご協力をいただきながら進めてきました。自治会・町内会などの役員を対象とした説明会、各種団体への事業概要説明、



さらに5月には計10回の説明会を開催し、この説明会でのご意見やご質問を踏まえ、6月に2回の説明会を開催しました。

これらの説明会を通じて町の考え方を次のとおりまとめましたので、報告します。

## 重要施策の実施判断に関する町の考え方

重要施策に係るこれらの事業は、町民の皆さんの関心度も高いものと認識し、様々な世代の方に参加いただけるよう曜日や時間に配慮して実施した説明会については、5月には延べ208名、6月には延べ75名の参加がありました。また、PTA団体や老人クラブなど計26団体の各種団体の総会などで、資料配布約800枚とともに、事業概略などの説明を行いました。

この判断につきましては、過日開催された6月議会において、事業の実施判断に至ったこれらの町の考え方について行政報告をしたところです。

町としては、説明会に参加されなかった方には様々な理由があると思いますが、参加状況の客観的評価や直接周知の人数などから一定の評価ができるものと考えています。また、説明会では多様な意見をたくさんいただくとともに、5月説明会参加者を対象に、町の説明に対する理解度アンケートを行い、その結果は3事業とも8割を超える方が「理解」又は「ある程度理解」

というものであり、全般的に多くの参加者の方々は、事業を実施することに容認いただけたものと認識しています。これら町民説明会などの参加状況、参加者意見や質問などからの状況判断、アンケート結果における理解度、事業内容の周知活動などを総合的に勘案しますと、3月議会においてご指摘がありました「事業内容の説明が不足している」という課題についておむね理解されたものと判断し、重要施策の予算を執行することを判断しました。

「理解」又は「ある程度理解」

これまでに開催した説明会での質疑などについては、広報あびら8月号で紹介する予定です。